



市議会だより

みやま^んギカイ

No.61 令和4(2022)年5月1日発行 令和4年3月定例会の内容などをお伝えします。



就労継続支援A型事業所 つながるあーす 27garu.earth
なつめ つなこ たかし
夏目 維子さん・夏目 尙さん

CONTENTS

- P2~4 3月定例会の概要等
- P5~7 予算審査特別委員会報告
- P8~12 一般質問
- P13~14 委員会の報告
- P15 表紙のひとつなど
- P16 聞かせて!あなたの夢

こんなことが決まりました

—— 定例第1回市議会で決まったことから主なものを取りあげます。 ——

定例第1回市議会

会期 3月1日～18日(18日間)

定例第1回市議会では、令和4年度当初予算をはじめ、令和3年度補正予算など議案31件、同意6件、諮問4件、承認2件、発議1件を審議し、すべて可決・同意・承認しました。

◆令和3年度補正予算◆

一般会計

9747万4千円を追加し
275億152万4千円

特別会計

国民健康保険事業
1億1771万3千円を追加し
55億1625万1千円

後期高齢者医療
838万2千円を減額し
6億8112万2千円

介護保険事業
6200万円を追加し
50億9611万1千円

詳しくはこちら↓



一般会計補正予算 歳出の主なもの

放課後児童支援員及び保育士・幼稚園教諭等
処遇改善交付金 3557万9千円

放課後児童支援員及び保育士・幼稚園教諭等を対象に、収入を3%程度(月額9000円)引き上げるための措置を実施します。

新型コロナウイルスワクチン接種委託料
1115万8千円

2回目接種から3回目接種までの接種期間が短縮され、スケジュールが前倒しになったことに伴い、不足分を追加します。

地域防災がけ崩れ対策工事費
2億3400万円

昨年8月の豪雨が激甚災害に指定されたことに伴い、がけ地の崩落等が発生している箇所について、がけ崩れ対策工事を追加します。
(高田町田浦、濃施、下楠田地区の3カ所)

農村地域防災減災事業負担金
3525万円

三池干拓高田地区用排水路改修事業において、令和4年度計画であった事業費を前倒しするものです。

★新型コロナウイルス感染症対策みやま市支援策 (がまだす・みやま全力応援事業 第16弾)

1510万円

● 学校教育活動における感染症対策事業

● 店舗等衛生確保支援事業 (第4弾)

● 放課後児童クラブ支援事業

【財源内訳】

地方創生臨時交付金	600万円
国県補助金	715万円
市の一般財源	195万円



条例

国民健康保険税条例の一部が変わります

福岡県からの通知に基づき、国民健康保険税の税率等を改正するとともに、未就学児の被保険者均等割の減額措置を適用するため、条例の一部を改正するものです。

ふるさとみやま応援基金条例の一部が変わります

企業版ふるさと納税制度を新たに追加し実施するにあたり、設置の目的等を変更する必要があるため、条例を改正します。

空家等の適正管理に関する条例の制定です

空家等の適正管理に関し、国の「空家等対策の推進に関する特別措置法」で定めた「特定空家等」より早期の段階の空家を「管理不全空家等」と定義し対応を行うことで、安全安心なまちづくりを推進するため、条例を制定します。

高田小学校の工事請負契約の締結について

統合小学校建築本体工事・電気設備工事・機械設備工事について、請負契約を締結するにあたり、契約及び財産の取得又は処分に関する条例により議会の議決を求めています。

※当該工事については、契約締結後ただちに着工し、令和5年3月20日の完成を予定しています。

● 建築本体工事

請負金額 10億8435万8千円
 工事請負人 株式会社 柿原組 福岡南部支社

● 電気設備工事

請負金額 1億8122万5千円
 工事請負人 株式会社 中原電工

● 機械設備工事

請負金額 2億3496万円
 工事請負人 九洗・西管特定建設工事共同企業体

人事

副市長



みえの なおみ
三重野 直美 さん
(山川町出身)

教育長



まちどり ひると
待鳥 博人 さん
(瀬高町)

公平委員会委員



あさやま かずお
浅山 和生 さん
(瀬高町)

固定資産評価審査委員会委員



くわの こ
桑野 セツ子 さん
(瀬高町)



かとう ただし
加藤 忠 さん
(山川町)



さかなし かずひろ
坂梨 一広 さん
(高田町)

人権擁護委員候補者

すえよし たつや
末吉 達矢 さん
(瀬高町)

ふじよし しげこ
藤吉 滋子 さん
(山川町)

だん しょう
壇 朝子 さん
(瀬高町)

いわま まゆみ
岩間 眞弓 さん
(高田町)

※すべての議案名と審議結果は、市ホームページをご覧ください。



ロシアのウクライナ侵攻に 抗議する決議を決議

ロシアは、国際社会の度重なる警告を無視してウクライナへの軍事侵攻を開始し、民間人を含め多数の犠牲者が出ています。

武力によるロシアの攻撃は、ウクライナへの重大な主権侵害であり、世界の安全保障と国際秩序を脅かし、かつ明らかに国連憲章に違反する行為であり、断じて容認できません。

みやま市議会は、ロシアによるウクライナへの攻撃や主権侵害に強く抗議するとともに、ロシア政府に対し、武力行使の即時停止とウクライナ領土から全ての軍隊を完全かつ無条件で撤退させること及び国際法に基づく誠意を持った平和的な対応を強く求める決議を決議し、可決しました。



ウクライナへ市議会より救援金を託す

小学生が議場を見学



議会を身近に感じてもらえるよう、小学生の議場見学の受け入れを行いました。

令和4年度 一般会計当初予算 訂正後の208億8300万円を可決

予算審査
特別委員会

持続可能な魅力あるまちづくりを!

当初予算の審査

予算審査特別委員会に付託された案件は令和4年度みやま市一般会計予算・各特別会計予算・水道事業会計予算・下水道事業会計予算の全7議案です。

議員全員で構成する全体の委員会と各常任委員会で構成する分科会を設置し、執行部の出席を求め、慎重に審査を行いました。なお、令和4年度みやま市一般会計予算については、議長あてに訂正の申し出がありました。(次ページ参照)

審査の期日は、全体会議が3月1日、7日、8日、16日の4日間、分科会は、3月9日、10日、14日の3日間。全体会議では、みやま市の全会計予算についての審査を行い、分科会では、各常任委員会の所管に属する予算について審査を行いました。

令和4年度各会計予算			
会計名	総額	前年比増減率	
一般会計	208億8300万円	7.8%減	
特別会計	国民健康保険事業	54億1178万円	0.2%増
	後期高齢者医療	7億 52万円	1.7%増
	介護保険事業	50億4680万円	0.6%増
	用地	3千円	0.0%
	小計	111億5911万円	0.5%増
合計	320億4211万円	5.1%減	

用地特別会計を除き千円以下を切り捨てで計算しているため、合計の金額は一致しません。

企業会計	収益的収支 事業の管理・運営に関する収支		資本的収支 施設の建設・改良に関する収支	
	収入額	支出額	収入額	支出額
水道事業会計	5億4757万円	4億9620万円	1億9216万円	5億 614万円
下水道事業会計	6億8733万円	6億7032万円	6億9747万円	8億4717万円

令和4年度一般会計当初予算 主な事業

ハード事業

- 体育館を除く高田小学校建設事業
 - 下庄雨水ポンプ場設備改修
 - ため池浚渫事業
 - 救助工作車購入事業
 - 防災・減災対策予算に重点配分されています。
- また、
- 保育所等整備、放課後児童クラブ施設整備事業
 - 瀬高駅・八幡1号線街路整備
- などの社会資本の整備を推進する予算となっています。

ソフト事業

- 新型コロナウイルス感染症対策における独自支援策
 - 全児童生徒への給食費助成
 - 若者移住・定住通勤定期利用支援事業の制度変更
 - 子育て世帯マイホーム取得補助
 - 子ども医療の公費助成
- など総合的な子育て支援の充実を図り、本市の魅力を最大限に生かした移住定住促進に取り組み予算の配分となっています。
- また、国のデジタル田園都市国家構想に基づき、DX(デジタルトランスフォーメーション) 推進計画を策定し、
- 自動運転実証運行
 - 農業分野のデジタル化の推進
- など本市の特徴を生かした取り組みを進める予算となっています。

当初予算の訂正を承認

令和4年度一般会計当初予算案に、本郷小学校跡地活用設計業務委託料3500万円が計上されていました。

この委託料は、筑後広域公園と一体的に利用できるスポーツや観光の拠点として、主な内容としては本郷小学校舎を合宿施設に、体育館をボルダリング練習場に改修整備するための設計費という説明でした。

3月7日の特別委員会全体会議及び14日の総務分科会で、この委託料について、議員の質疑が相次ぎました。

《主な質疑内容》

- 建設費まで含めると10億円前後の事業となるのでは。議会への報告と説明が不十分でしっかりと調査をした上で予算案を提案すべきではないか。

- 校舎を合宿施設として市が整備する計画だが、DO方式(※1)での民間事業者の運営の持続性に不安はないか。また市への経済効果は生まれるのか。

- 現在使っている小中学校校舎で傷んでいる箇所がある。その補修改修を優先すべきではないか。

特別委員会での質疑を踏まえ、3月16日の特別委員会では、松嶋市長から当初予算の中でこの委託料3500万円を削除する訂正の申し出があり、18日の本会議で全会一致で可決しました。

《訂正理由》

- 事業を進める上で議会の理解が必要。サウンディング調査(※2)等を行い慎重に検討を重ねていくため。

※1 DO方式 (Design and Operate) 運営目標を構想から入れるため、設計業者と運営業者をセットで公募すること。

※2 サウンディング調査
活用方法について民間事業者から広く意見や提案を求め、事業成立の可否の判断や市場性の有無、事業者がより参加しやすい公募条件の設定を把握する調査。

議会からの指摘事項

全体的事項

- 予算の執行に当たっては、引き続き最小の経費で最大の効果が得られるよう努力すること

- 税の徴収については、徴収率の向上に努めること

一般会計

【総務・財政・企画】

- 入札に関しては、設計のチェック機能充実を図ること

- 学校跡地活用方法は、議会に十分な説明を重ねた上で予算化を図ること

- 移住定住については、各種施策が有効に活用されるよう周知徹底し、更なる定住化促進に努めること

【教育・保健・福祉】

- 高齢者運転免許証自主返納助成金については、免許返納高齢者の移動手段に関する支援の方法について、ニーズ調査等を行うこと

- 保育対策総合事業については、保育士の負担軽減と園児の安全確保のため、ICT化や睡眠中の事故防止対策を推進すること

こと

- 総合市民センターの管理運営については、利用者の利便性を考慮し、利用しやすい運営に努めること

- 新型コロナウイルスワクチン接種については、今後も引き続きスムーズな接種ができるよう努めること



- コロナ禍における子どもや家庭の課題解決のためにも、引き続きスクールソーシャルワーカーの活用を充実を図ること

- ワンヘルズ教育の推進については、すべての児童生徒にその

- 理念を広く普及、啓発するよう努めること

- 【環境衛生・農林水産・商工観光】6次産業化の取り組みを積極的に支援すること

- 農業農村整備事業については、地域と十分に協議しながら進めること

【建設・都市計画】

- 道路・橋りよりの維持・修繕については、長寿命化計画等に基づき、適正な管理に努めること。また、狭あい道路の改善に努めること

- 老朽化して危険な空家については、老朽危険家屋等除去促進補助金を活用しながら、所有者と十分協議をし、適正な処理を行うこと

老朽危険家屋等 除去促進補助金

補助金額

1. 対象費用の1/2
2. 上限額 45万円

注：同一敷地内において1回限り

詳しくは都市計画課
0944-64-1540へ

- 開発行為により市に帰属した公園の適正管理に努めること

特別会計

【介護保険事業】

- 介護予防事業については、コロナの感染状況に配慮しつつも、感染対策を徹底し、活動の充実に努めること

- 介護支援専門員等による在宅訪問の際は、要介護者等に対する家族の負担状況を把握し、必要に応じて他部署とも連携し支援に努めること

企業会計

【水道事業会計】

- 老朽化した水道管の布設替えを計画的に進めること

予算審査特別委員会では、以上の指摘事項等が行政施策に反映され、予算の適正な執行を要請し、7件の議案はいずれも可決すべきものと決しました。

「ここが聞きたい！」

一般質問



一般質問って・・・？
一般質問とは、市議会議員が市に対し、市政についての疑問点を質問し、答弁を求めるものです。

「コロナ禍でも消費者教育の充実を」

市長／連携して取り組む

奥園 今年1月に、みやま市役所

を騙った還付金詐欺電話が多発しているとの注意メールが発信されたが、高齢者を狙った特殊詐欺が急増している。

詐欺防止策の現状は。

市長 「柳川・みやま消費生活センター」の相談件数は、令和元年度215件、令和2年度249件、令和3年度は現在のところ159件。また、消費者啓発講座を実施している。

二七電話詐欺被害防止機能付き電話機「まつ太フォン」の補助金を、「柳川・みやま防犯協会」で交付している。

奥園 4月から改正民法施行により18歳成人となる。親の同意なしにクレジットカードの作成や様々な契約ができるようになり、新成人が被害に遭うケースが増えると予想される。

被害防止策の考えは。

市長 福岡県が作成している「若年者に対する消費者教育講座講師派遣リスト」を活用した高校等への出前講座や、商工会等と連携した入社式等での啓発活動を検討している。また、SNSやツイッター等を活用した啓発活動など、「福岡県南地域消費者保護行政連絡会」などと連携して取り組む。



奥園由美子 議員



悪質商法 多重債務 架空請求

困ったときは迷わず相談を!

柳川・みやま消費生活センター
(柳川市役所 大和庁舎1階)

☎0944-76-1004

暮らしに役立つお金の情報は…
知るほると **検索**

福岡県消費生活センター **こっほりー** このマグネットは、福岡県金融広報委員会(事務局:日本銀行福岡支店内)の協賛金で作成しています。 **みやま消費生活センター**

まずは「柳川・みやま消費生活センター」へご相談を

今後の学校給食は 教育長／効率化や施設の 集約化を図る



上津原 博 議員



に、幅広い意見聴取や調査・研究を進めていく。

上津原 学校給食実施基準が一部改正されているがその対応は。

教育長 栄養教諭を中心に献立を作成し、学校給食基準に沿った栄養量と給食の内容を実践しており、地域の優れた食材を積極的に活用し、安全安心でおいしい給食を提供している。

上津原 昨年第4回定例会で学校給食の提供方式の変更と思われる集約との発言があった。その後の協議と今後の学校給食の考え及び進め方は。

教育長 現状の課題や将来を見据えて、市全体として給食事業の効率化や施設の集約化を図り、どのような給食提供をしていくことが、子どもたちのためにより適しているのかを検討し、将来方針を策定することとしている。策定にあたっては市民の方々に広くご理解・納得していただけるよう、保護者や学校、そして作り手となる調理現場のご意見を十分に踏まえたくうえで、どのような集約化の方法が本市に適しているのか、先進地の例を参考にしながら進めていく。

調理方式についてはその特徴やメリットを考察することも、今後、具体的方針を策定する時



小学校で提供されている給食

東部小跡地活用に適した 環境整備を 市長／地元の意見を伺う



古賀 義教 議員



書の提出があれば、意見を伺う。

古賀 跡地活用であるが、東部校区の将来の核となる活用案が出され、私は地域づくりと捉えて、利便性や安全性を考慮した地域全体の効率的な構想を描いた。

今回のケースは、幾つかの部署が連携し、計画性を持って同時に周辺整備を行う方が経済的にも効果がある。

市長 道路等の問題は切り離して考えている。

古賀 山川東部小学校跡地は、これまででは児童が徒歩で通つてくる場所だったが、跡地活用案ではコミュニティセンター利用者の往来、消防車両の出入りや避難者の避難など、車両の出入りが多くなり周辺環境の整備が必要。

市長 区長会の中で、オレンジ道路への道路延伸等を望む声もあり、安全・安心な道路環境整備は必要。

古賀 東部小南側の道路事情は非常に悪いが、多くの公的施設や分譲住宅が計画されている。園児や地域住民の安全確保、災害時の避難、火災時の緊急性などの考慮が必要。区長会や、地域の方々、消防団などの関係者とよく議論し、皆さんが喜んで活用できる施設にできないか。

市長 地元から、東部小跡地の周辺道路の整備についての要望



道幅が狭く出入りが厳しい危険な道路

資源循環型まちづくりは

市長／ごみ分別の意識啓発に努める

河野 新ごみ処理施設稼働後の状況は。

市長 みやま・柳川両市でのごみ搬入量は稼働後の3ヶ月間で当初計画の11%減、排ガス基準、発電能力等全ての性能検査に合格し、順調に稼働している。施設より排出された焼却灰は、最終処分場及びセメント工場で資源化するなど適切に処理している。

河野 問題点や課題はなかったか。

市長 収集時間が大きく変わることなど心配していたが、1日当たりの収集戸数を約7割に減らし、概ね時間内には作業は終了している。

河野 柳川市との可燃ごみ搬入量の比較は。

市長 両市とも計画より減少しているが、比率ではみやま市が



河野 一仁 議員



0.4%増。現時点での施設建設費の清算試算は、みやま市が約2千800万円多くなる見込み。

河野 今後のごみ問題への取り組みは。

市長 みやま市は年間100トンの燃やすごみの減量が必要。草枝を申し込みにより回収する草堆肥化モデル事業を計画しており、また衣類・古紙類の回収ボックスを全校区に設置し、24時間いつでも出せる体制を4月より開始する。



衣類・古紙類回収ボックス「たからばこ」

市の統一した教育行政を

市長／将来を見据えて、今後検討

前原 学校統合後での学校運営は、市内全校統一なのか。

教育長 小中学校再編計画に基づき統合を進めているが、校区毎に実情が異なり、統一は難しいものがある。

前原 給食方式・登下校問題は市内全校統一して運営を行うべきである。市の考えは。

学校教育課長 高田小学校給食は、センター方式とし、今後関係者への説明を行う。

教育総務課長 登下校問題は、校舞館・瀬高小学校同様を含めたスクールバス運行方法を協議中である。

前原 廃校した3学校跡地に、地域公民館計画の経過を問う。

教育長 学校跡地検討委員会の地域公民館設置要望を取り入れた。



前原 武美 議員



前原 近年の自然災害に対応する自助・共助には、地域防災機能としての避難所として必要ではないか。

市長 防災機能を含めた地域公民館としたい。

前原 地域公民館活動を推進するとすれば、今後旧15校区に設置するのか。

市長 現在の跡地活用整備であり、今後においては検討していきたい。



開校が待たれる高田小学校

瀬高中・東山中の統合を進めよ
市長／令和5年度以降検討する



荒巻 隆伸 議員



荒巻 次の再編計画の老朽化した瀬高中・東山中の統合協議会を令和4年度にたちあげるべきでは。

市長 令和5年度以降検討する。

荒巻 それでは中学校建て替えが遅れる。新年度で統合に対する地域の意見を聞いたりアンケート調査等ではできないのでは。

市長 あくまで、令和5年度以降検討する。

荒巻 竹海小・山川東部小・上庄小学校跡地活用計画策定業務で改修等の計画がされ、地元から早くといわれるがどの校区跡地から改修を進めるのか。

企画振興課長 今回の計画で来年工事を行うとは言っていない。早めにスケジュールを示したい。

荒巻 本郷小跡地活用設計業務委託料3500万円の積算根拠は。

企画振興課長 コンサルからは正式な金額はあがっていない。他の事例等で概算の金額を上げている。

荒巻 運営事業者が決まらないと設計に入れないのでは。

企画振興課長 運営事業者が決まってからの設計となる。

荒巻 社会教育ばかりではなく学校教育の環境整備を急ぐべきでは。

市長 並行でできるところと、早くやるべきこと等、手順を踏んで進める。ご理解をお願いしたい。



整備が待たれる瀬高中(上)東山中(下)

デジタル化のメリットを市民へ
市長／DX推進計画で
十分検討する



吉原 政宏 議員



吉原 本市のデジタル化推進計画を策定予定だが、デジタル化のメリットを多くの市民に実感してもらえぬことを第一に考えてほしい。その手段の一つとして、公衆無線LAN(Wi-Fi)の整備を。

吉原 市庁舎でタブレットを活用した市民サービス、ワンストップ窓口(来庁者が各窓口を廻ることのない対応)の実現を。また、市立図書館の利便性向上や利用促進のためにも導入を。

吉原 市内各小中学校では公衆無線LANが整備されているがその活用状況は。

市長 庁舎への整備は次回の機器更新時に検討したい。市立図書館への整備は課題もあるがそういった効果が期待されることは認識している。「みやま市DX推進計画」を策定する中で十分検討する。

学校教育課長 教室での授業やコロナ禍で学級閉鎖等になった場合に健康観察や連絡手段としても活用している。

吉原 公衆無線LANは災害時に有効な情報収集や通信手段となる。避難者が多くなる施設への整備が必要では。

企画振興課長 現在はテレビ等で対応しているが、今後検討する。



災害用統一 SSID
「00000JAPAN」
ファイブゼロジャパン

災害時に使える！公衆無線Wi-Fi

災害時、無料開放される
公衆無線LAN(Wi-Fi)サービス

**総合市民センター外構仕様は
教育長／安全でゆとりある
計画となる**



村上 義徳 議員



村上 本年秋にオープンを迎える総合市民センター。外構に計画されている「くすのき広場」には市民の期待が集まるが、具体的な構想はどのようなものか。

教育長 敷地に現存する樹木を極力残し、施設のシンボルとし、市民の憩いの空間を作り、大型イベントにも対応できるゆとりある面積を確保しながら、市主催のイベント等でも活用する。

村上 市内公共駐車場の障がい者用駐車スペースの仕様が、利用者の実情を考慮すると安全面・利便性が十分とはいえない面がある。総合市民センターの障がい者用駐車スペース施工は合理的配慮と安全対策がとられるべきだが市の見解を問う。

教育長 総合市民センターの駐車場は、建物を囲むように配置し、利用する諸室の近くに駐車

ができる計画で、バリアフリー法や条例基準に基づいた設計を進めてきており、障がい者用駐車スペースは、幅3.5m、奥行き7.6mで、建物の周りには高さ4mのひさしもあり、雨に濡れず高齢者や障がい者の方々にも安全に利用いただける施設計画となっている。



みやまつくす
総合市民センター・MIYAMAX完成イメージ

**工期延長理由は想定内と思うが
市長／検討した結果やむを得ないと整理**



中島 一博 議員



中島 2月7日の全員協議会で、総合市民センター建設事業の工期延長について説明されたが、「天候不良（大雨）・緊急事態宣言による影響等」は想定内と思いが説明を伺う。

市長 天候不良については、ホール屋根部分の工事時期とタイミングが重なり止水工事に影響したことが、8月の大雨も大きく影響したため、約2ヶ月間の遅れが生じた。緊急事態宣言による労務確保の困難等の影響も一部要因として挙げられ、総合的に検討した結果、令和4年6月10日までの工期延長はやむを得ないものと整理した。

中島 保健医療経営大学の跡地の件で、2月8日に県がみやま市に決定後、議会に説明報告せず、南校区の区長に市と県で説明されたのか伺う。

市長 市と県で、南校区の区長に説明した。議員の皆さんには、大変申し訳なく思っている。

中島 現在、一般競争入札については、条件付一般競争入札で実施されているが今後、総合評価方式で実施する考えはないか伺う。

市長 今後、低入札価格調査制度の導入を検討し、総合評価方式で再構築していく。



開館が待たれる総合市民センター

委員会報告



文教厚生常任委員会

【視察報告】

1月20日に、山川学校給食センターの視察と二川小学校にて給食の試食を行いました。



るものです。

議案「みやま市公民館設置条例の一部を改正する条例の制定について」は、総合市民センターの設置に伴い、「瀬高公民館」を同施設内に設置するため、関係条例の改正を行うものです。

議案「みやま市市民センター条例の一部を改正する条例の制定について」は、現在建設中の「みやま市総合市民センター」の供用を本年秋に開始することから、条例の改正を行うものです。

議案「みやま市中島宏記念館条例の制定について」は、本市出身の詩人中島宏氏の功績を広く伝える記念館の開館準備が整ったことから、条例の制定を行うものです。

慎重審査の結果、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決しました。

また分科会では、令和4年度一般会計ほか3特別会計予算についても質疑を行い、審査しました。

【定例会報告】

3月9日に委員会および予算審査分科会を開催しました。

議案「みやま市青少年問題協議会条例を廃止する条例の制定について」は、青少年問題協議会の役割を一定終了したと判断し、本条例を廃止す

産業建設常任委員会

〔視察報告〕

1月12日に筑後川下流用水事業について、独立行政法人水資源機構 筑後川局（久留米市）を視察しました。

また、3月10日にごみ焼却施設・埋立処分場の状況調査のため、有明環境施設組合 有明ひまわりセンター（柳川市）および一般廃棄物埋立処分地施設（高田町昭和）を視察しました。



▶水資源機構 筑後川局

〔定例会報告〕

3月10日に委員会および予算審査分科会を開催しました。

委員会では、付託された議案5件等について審査しました。

議案「みやま市空家等の適正管理に関する条例の制定について」は、より早期の段階の空家を「管理不全空家等」と定義し、対応を行うことで、生活環境の保全を図り、安全で安心なまちづくりを推進するため、条例を制定するものです。空家等の所有者等の責務、管理不全空家等に対する措置、勧告に従わない場合の公表等を定めています。

その他「みやま市道路線の認定について」などのいずれの議案も、慎重審査の結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

また分科会では、令和4年度的一般会計、水道事業会計、下水道事業会計の予算について所管の質疑を行い、審査しました。

総務常任委員会

〔定例会報告〕

3月14日に委員会および予算審査分科会を開催しました。

委員会では付託された議案5件について審査しました。

主なものとして、議案「みやま市手数料条例の一部を改正する条例の制定について」は、本庁舎に設置の自動交付機で発行する証明書等の窓口での発行より一律50円安くするもので、住民票の写し、印鑑登録証明などは200円を150円に、戸籍謄抄本は450円を400円とするものです。また、コンビニ店舗内の自動交付機で発行する証明書等も同様に、一律50円安く設定するものです。

議案「みやま市消防団に関する条例の一部を改正する条例の制定について」は、出勤、訓練等の活動実態に応じた適切な報酬を支給するにあたり、出勤報酬を新設するとともに、その基準を新



たに追加し費用弁償についても引用条例の変更等所要の改正を行うものです。

慎重審査の結果、いずれも原案通り可決すべきものと決しました。

分科会では、令和4年度一般会計、国民健康保険事業特別会計予算について所管の質疑を行い、審査しました。

有明生活環境施設組合議会

2月9日議会を開催しました。今議会から、完成した新ごみ焼却施設で開催することとなりました。提案された議案は全12議案で、条例関係議案が6件、予算関係議案が6件です。条例関係議案の主なものは、いよいよ本格的に業務を開始する新ごみ焼却施設の運営等に関する条例等の制定です。

予算関係議案では、新ごみ焼却施設の運営費を目的とする「クリーンセンター施設運営特別会計予算」が設定されました。また火葬施設の運営を目的とした一般会計では、これまで2年間運営をした経験を基に予算計上がされ、施設運営が安定したことが伺えます。慎重審議の結果、全議案可決しました。

2月19日、新ごみ焼却施設の竣工式が行われました。これにより組合は、10年にわたり施設の建設業務を行ってきましたが、新年度からは火葬施設とごみ焼却施設の運営が主たる業務となります。

柳川みやま土木組合議会

2月17日に令和4年第1回定例会を開催し、2議案が提案されました。

令和3年度一般会計補正予算を、歳入歳出それぞれ総額2億3307万7千円とし、柳川市地区の農村環境整備事業の入札結果による145万8千円を減額補正するものです。また、一般修繕工事2地区分の繰越明許費の承認です。

令和4年度一般会計予算は、歳入歳出それぞれ2億8600万円となり、前年度と比較すると5400万円の増額となっています。みやま市の一般分担金は、3632万5千円、特別負担金は1590万4千円です。

いずれも慎重審議の結果、原案のとおり可決しました。
◎みやま市内の工事予定

- ・一般修繕工事…瀬高町泰仙寺地区、東津留地区の樋門整備工事
- ・補助事業…瀬高町太神地区の樋門整備工事
- ・水路管理特別分担金…返済川の浚渫工事

表紙のひと

つながる あーす
就労継続支援A型事業所 27garu.earth
なつめ つなご たかし
夏目 維子さん・夏目 尚さん

ルフランのレンタルオフィスを活用した事業所「27garu.earth」。その場所には、穏やかで心地よい空間が広がっていました。

昨年10月から、ここで事業をされているのは夏目さんご夫妻。地域の人柄や環境に惹かれ、山川町に移住。

「就労継続支援A型事業所はまだまだ足りないと感じています。だれもが楽しく自分に合った働き方が



できるような場所を作りたい」と強い思いで運営されています。

就労継続支援A型…障がいのある方が雇用契約を結び、支援を受けつつ自身の障がいや体調に合わせて働く機会を提供する福祉サービスのひとつ



「日々の活動を通して地元の人とふれあい、つながりを広げたい」と夏目さん。ルフランカフェでも営業されており、シングルマザーの方を対象にした学習・食事支援やママ食堂など様々な活動を考えてあり、楽しみながら仕事をされているのが伝わりました。

議会に望むことを聞くと、「農業と福祉連携の取り組みを進めたくて提携先や土地を探すが、なかなか見つからない。個別に動くには限界があるので、情報が入りやすい場所があり、スムーズに手続きができる仕組みができればいい」と話していただきました。

聞かせて! あなたの夢



水上小学校 6年
つつみ ゆうた
堤 祐太さん

ぼくの将来の夢

僕の将来の夢は、プログラマーになることです。きっかけは、総合のプログラミングの学習です。自分のしたい動きにプログラムを作るのが楽しくて、それを生かした仕事がしたいと思うようになりました。

将来は、プログラミングを生かして、たくさんの人が楽しんでくれるようなアプリゲームの開発をしたいです。そのために今、自分でプログラムを組んで、かんたんなゲームを作る練習をしています。夢に向かって、今自分にできることをがんばっていきたいです。



みやまスコットキャラクター
くっぴー

編集委員
委員長 中尾眞智子
副委員長 吉原 政宏
委員 河野 一仁
委員 村上 義徳
委員 奥園由美子
委員 宮本 五市

《次回定例会》
6月14日(火)
からの予定です。



インターネットで
中継・録画を配信
市ホームページ
「みやま市議会」の
「インターネット中継」
からご覧ください。

編集後記

新型コロナウイルス発生から3年目の2022年。

1月は第6波オミクロン株陽性者が急増。2月は北京オリンピック、3月は北京オリンピックが開催されました。日本人選手の大活躍で様々なドラマが生まれるなか、2月24日、ロシアによるウクライナへの軍事侵攻が始まりました。

ロシア軍とウクライナ軍の戦闘により子どもを含む大勢の市民が亡くなり、数百万人規模の避難民が発生しているとの報道を目にするたび、1日も早く戦争が終結し、これ以上の悲しみが生まれないよう祈るばかりです。

みやま市議会では、3月3日の本会議で「ロシアのウクライナ侵攻に抗議する決議」を全会一致で可決しました。

この議会報が発行される5月には、平和な世界が訪れていることを切に願います。

編集委員 奥園 由美子

みやま市ホームページアドレス <https://www.city.miyama.lg.jp/>